

	English	中文	交通アクセス・地図	お問い合わせ	サイトマップ	サイト内検索
	受験生の方	広大へ留学希望の方	一般・地域の方	企業の方	卒業生の方	在学生・保護者の方

大学案内

入試情報

教育・学生生活

研究

社会連携

留学・国際交流

学部・大学院等

研究所・施設等

広報・報道

採用情報

校友会・同窓会

支援財団・基金

図書館・博物館等

大学病院

附属学校

[トップページ](#) > [広報・報道](#) > [報道発表・報道された広島大学](#) > [平成17年1月-12月](#) > 次世代の世界標準トランジスタモデルの選考結果について

次世代の世界標準トランジスタモデルの選考結果について

報道機関各位

平成17年12月5日

国立大学法人 広島大学

情報化推進部広報課長

## 次世代の世界標準トランジスタモデルの選考結果について

このたび、次世代の世界標準トランジスタモデルを決定するCMC (Compact Modeling Council)の会議が10月14日、米国サンタバーバラ市で開催され、11月30日の締切で最終投票が行われました。

投票の結果、本学の三浦道子教授らが開発を進めてきた次世代トランジスタモデル HiSIM (Hiroshima-university STARC IGFET Model)は、PSP (PhilipsとPennsylvania 州立大学共同モデル)に僅差で敗れました。しかしながら、HiSIMは引き続き、次の世界標準を目指し、さらなる検証と改良を続けていきます。

今後も広島大学は、この世界トップレベルにある集積回路システムの研究・開発を進める本学のグループへの支援を続けます。

## 【ご参考】

HiSIM (Hiroshima-university STARC IGFET Model)は、広島大学と日本の半導体企業11社からなる(株)半導体理工学研究センターが共同開発してきたトランジスタモデルで、高性能集積回路実現にとって大事な役割を果たすものです。

CMCにより選ばれたモデルを世界標準モデルと呼んでおり、CMCでは、2003年秋頃から次世代モデルを決定するための第2回目の標準化プロセスを開始し、2005年4月に、第1フェーズをクリアした4モデルの中から、PSPとともにHiSIMが選考され、このたびの最終投票に臨みました。

## 【お問い合わせ先】

広島大学大学院先端物質科学研究科 教授 三浦道子

TEL: 082-424-7659

E-mail: mmm@hiroshima-u.ac.jp

広島大学学術部研究支援グループ 副課長 青山恵子

TEL: 082-424-5860

E-mail: kenkyu-fkacho@office.hiroshima-u.ac.jp

広大公式アカウント一覧



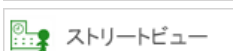
Twitter

Facebook  
(日本語版)Facebook  
(英語版)

YouTube



行事カレンダー



ストリートビュー



キャンパスカメラ



学内ポータル

> [広島大学公式ウェブサイトについて\(サイトポリシー\)](#) > [プライバシーポリシー](#)

Copyright(C) 2003-2014 広島大学  
\*電話番号・所在地  
<編集>: 広島大学広報グループ  
✉ [お問い合わせはこちら](#)